

2023年度 ニチイキッズ南浜松保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を下記の通り公表いたします。

また、自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2024年2月1日（木）～3月13日（水）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2024年3月13日（水）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	『おもいっきり』『遊ぶ』『学ぶ』について考え保育の向上に努めた。保育環境を見直し、子ども達が自分で好きな遊びを選んでおもいっきり遊べるようにした。戸外遊びの充実も図った。
子どもの発達援助	子ども一人ひとりの気持ちに寄り添う事を大切にしてきた。子どもが理解できるような声掛けを工夫した。絵本の読み聞かせ、製作などの活動にも力を入れた。
保護者に対する支援	保育園での様子を、保育参加・個人面談・コドモンや送迎時に個別に伝えてきた。職員との信頼関係を構築し、相談しやすい環境を作ることを心掛けた。保護者参加の行事も行うことができた。外部講師を招いて家庭教育講座も開催した。
保育を支える組織的基盤	毎日の15MTGを必ず行うようにし、情報共有を図った。ミーティングでは保育の課題について丁寧に話し合った。職員が主体となって子どもを保育していくために活発に意見交換ができるようにした。ヒヤリハット、事故トラブルについて話し合い安心安全な保育ができるように学びを深めていった。

総評
子どもの最善の利益を考え保育が進めていけるよう話し合いをしていった。子どもへの声掛けの仕方など気になる点については、具体的なケースを上げながら話し合うように努めてきた。子どもの置かれている状況にも配慮し、常に園内で情報共有をおこない保育をすることができた。今年度は保護者参加の行事を行うことができてよかった。今後も保護者とともに子育てができるようにしていく。